

(並列プログラミング言語XcalableMP規格部会) 「XMP規格部会の活動報告」

XcalableMPの現状と課題

XcalableMP規格部会 佐藤 三久 理研 AICS & 筑波大学 計算科学研究センター

並列プログラミング言語XcalableMP規格部会 2016年度中間報告



- ◆ これまで4回の部会を開催 (5/30、8/19、9/29/、11/07)
 - ◆ 新仕様V2.0に向けた新しい議論
 - ◆ メニーコア対応のため、動的なタスクモデルの実現検討
 - ◆ 現仕様V1系の詰めのための議論
 - ◆ 書式の改善の提案
- ◆ 第4回XMPワークショップ開催(11/7)
 - ◆ 共催:ポストペタCREST 筑波大 朴チーム
 - ◆ Invited Talk 2件 (AICSサポート)
 - ◆ Sangmin Seo (ANL). *User-Level Threads and OpenMP*
 - ◆ Valentin Clément (C2SM, ETH Zurich / MeteoSwiss) *CLAW: One code to rule them all*
- ◆ XMP講習会を開催
 - ◆ 4/21:FOCUS、12/8:FOCUS(予定)
- ◆ McKernelと合同で5分程度のビデオを作製中
- ◆ リファレンス実装(Omni compiler)
 - ◆ V1系仕様の実装のエンハンス中. 最新版は V1.1.0(11/14)
 - ◆ Fortran2003向け対応を実装中
 - ◆ C++向け対応を検討中 (LLVM clangベースフロントエンド)
 - ◆ FIBER minAppのXMPでの実装



XcalableMP

- 分散メモリ環境を対象とした指示文ベースの並列言語
- ・次世代並列プログラミング言語検討委員会→ 当部会において仕様を検討、提案。
- 2つの並列プログラミングモデルをサポート
 - グローバルビューモデルによる定型的な並列化
 - ローカルビューモデルによる自由度の高い並列化

XcalableMP as evolutional approach

- We focus on migration from existing codes.
 - Directive-based approach to enable parallelization by adding directives/pragma.
 - Also, should be from MPI code. Coarray may replice MPI.
- Learn from the past
 - Global View for data-parallel apps. Japanese community had experience of HPF for Global-view model.
- Specification designed by community
 - Spec WG is organized under the PC Cluster Consortium, Japan
- Design based on PGAS model and Coarray (From CAF)
 - PGAS is an emerging programming model for exascale!
- Used as a research vehicle for programming lang/model research.
 - XMP 2.0 for multitasking.



関連したプロジェクト

- E-scienceプロジェクト検討 (2008)
- PC Cluster コンソーシアム XcalableMP 規格部会での議論
- 日仏 FP3Cプロジェクト
- 理研計算科学研究機構で、京コンピュータ向けに開発
- ポストペタCREST (研究代表者: 朴@筑波大、分担 村井)
 - XcalableACC (XMP+OpenACC) for accelerated Cluster
- SPPEXA (研究代表者: 朴@筑波大、分担 村井)
 - ドイツ アーヘン大学、 フランス MDLSとのXMPのプログラム 論理検証技術
- FS2020 プロジェクト
 - ポスト京向けにXMP2.0 を検討



XcalableMPの現況

- PCクラスタコンソーシアムで規格を議論
 - 2016/11に現行のVersion 1.2.3仕様を公開。
 - Version 1の系統は「収束」した。
 - エラッタを除き、検討を終了。
 - 次期仕様「XMP2.0」の検討を開始。
 - 2016/11公開予定(?)

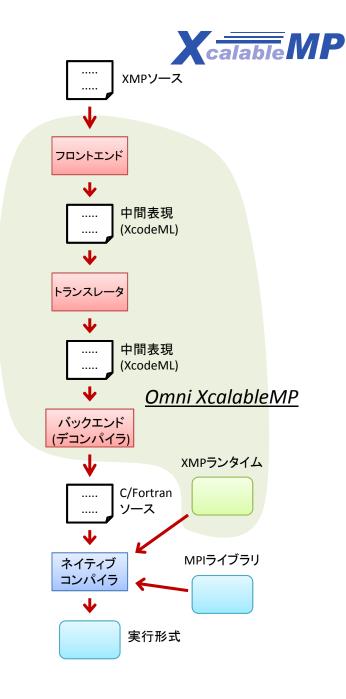
www.xcalablemp.org

- 理研・筑波大で、レファレンス実装
 - Omni XMP コンパイラ

omni-compiler.org

Omni XcalableMP

- 理研AICSと筑波大で開発中のXMP処理系
 - -XMP/C
 - XMP/Fortran
- ・オープンソース
- トランスレータ + ランタイム (MPIベース)
- OpenACC、XcalableACC対応





XcalableMPプロジェクトの これからの方向性(1)

- 言語、コンパイラ研究ともに、使ってもらうことが大切
- これまでの方針:並列プログラムを容易にする
 - Global view: 逐次プログラムの並列化を容易にする。
 - Local view: PGAS(one-sided comm)を用いた並列化。MPI よりも理解が用意。(MPIと同等なプログラミングが可能)
 - Fortran90(95)のサポート
- すでにMPIの実装がある場合には、何がメリットか?



XcalableMPプロジェクトのこれからの方向性(2)

- これからの方針 (私案)
 - 性能を得るための並列プログラミング
 - 目標: MPIと同等以上。
 - 通信ライブラリとのco-design
 - 基本的には、one-sided commは、light-weightなはず。
 - 現在、MPI3を含め、いろいろな通信ライブラリで性能評価を 行っている
 - マルチコアで性能を得るためのプログラミングモデル
 - KNLでは、多数のコアが通信しないと性能がでない、場合がある。

"MPI+X" for exascale?



X is OpenMP!

- "MPI+Open" is now a standard programming for high-end systems.
 - I'd like to celebrate that OpenMP became "standard" in HPC programming

Questions:

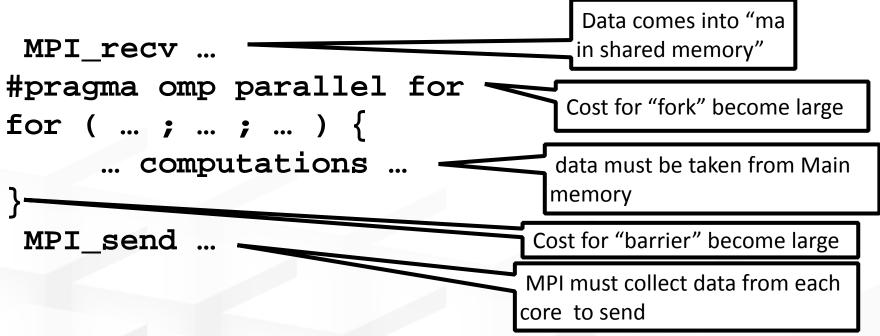
 "MPI+OpenMP" is still a main programming model for exa-scale?



Question



 What happens when executing code using all cores in manycore processors like this?



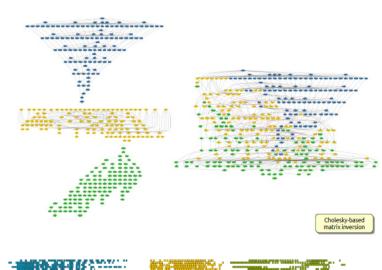
- What are solutions?
 - MPI+OpenMP runs on divided small "NUMA domains" rather than all cores?

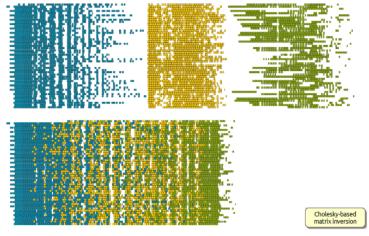




XcalableMP 2.0の設計・実装に向けて

- ターゲットはメニコア
- XMP2.0=multitasking+PGAS
- Multi-taking機能については、 Argobotを用いる予定。
 - Tasklet 指示文
 - Thread-to-thread synchronization
 /communications rather than barrier
- 利点
- マルチスレッド環境下での通信と計算の オーパラップ
- 各コアからの通信を行うことにより、メッセージのスループットにより、バンド幅を稼ぐ
- コストの高い大域的な同期(バリア)を行わない。





From PLASMA/QUARK slides by ICL, U. Teneessee

並列プログラミング言語XcalableMP規格部会 2017年度活動計画案



◆ 体制 (継続)

部会長: 佐藤 三久(理化学研究所)

副部会長: 岩下 英俊(理化学研究所)、林 康晴(日本電気)

◆ 課題

◆ 魅力的なプログラミング環境: 使いやすさだけでなく、性能も。

- ◆ 次世代のメニーコア・演算加速機構に対応した拡張案
 - ◆ XcalableMP 2.0, XcalableACC ...
- ◆ 活動予定
 - ◆ 部会(3か月に1度の開催)
 - ◆ 議論を継続: メニーコア・演算加速機構、動的なタスクモデルへの対応、C++対応
 - ◆ これらの機能をV2.0版で議論。
 - ◆ 第5回XMPワークショップの開催
 - ◆ 時期 例年通り、予算50万
 - ◆ XMP講習会
 - ◆ 魅力ある内容を模索しつつ継続する.
 - ◆ リファレンス実装
 - ◆ Fortran2003対応、C++対応の継続
 - ◆ V2仕様の試作評価など
 - ◆ ドキュメンテーションが必要
 - ◆ ベンチマーク・データの収集、等